

保護者の皆様へ

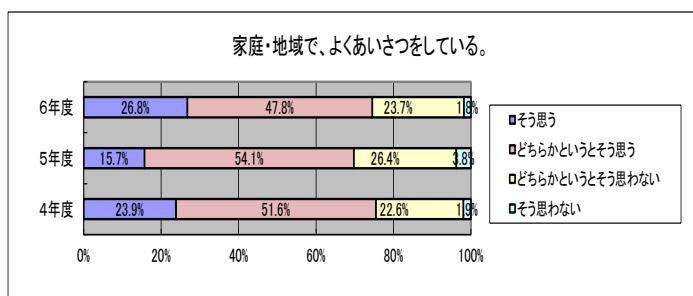
佐屋西小学校長 古江 妙子

佐屋西小学校の教育活動等についてのアンケート集計結果について

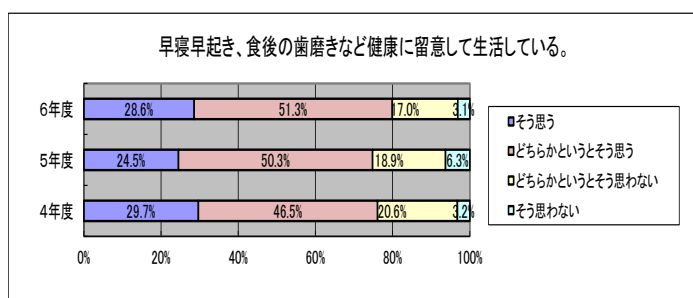
日ごろは、本校の教育活動に対しまして深いご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

1 2 月にご協力いただきました「佐屋西小学校の教育活動等についてのアンケート」の集計結果をお知らせさせていただきます。保護者の皆様の総意として受け止め、来年度の教育活動推進の指針としていく所存です。今後も変わらぬご支援、ご協力をよろしくお願いします。

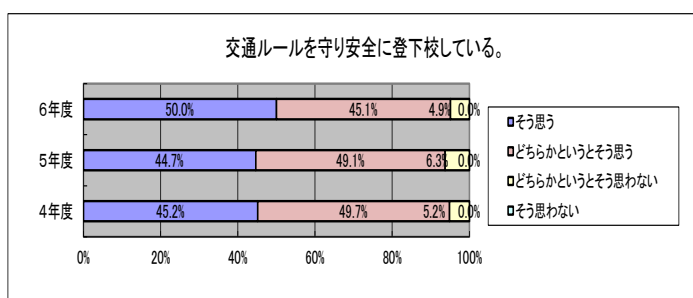
〈家庭・地域での児童の様子〉



コミュニケーションの基本として、気持ちのよい挨拶ができるように、全校朝礼時での校長訓話をはじめ、各学級や全校では児童会による「あいさつ運動」などで声かけをしています。その成果もあり、昨年度よりも評価が少し高くなりました。引き続き、教員が手本を見せたり、児童会企画を考えたりして元気な挨拶が飛び交うようにしていきたいです。



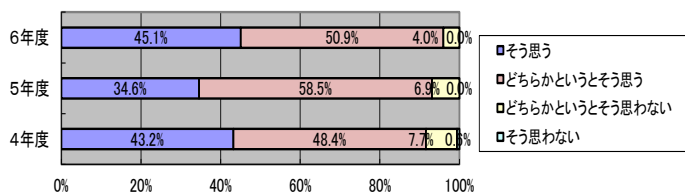
約 8 割の児童が規則正しい生活習慣を身に付け、健康に留意して生活しているようです。今年度から歯科保健指導を強化していることもあり、歯磨きの意識は高まりつつあります。しかしながら、早寝早起きについては、SNS やゲームの影響は否めません。引き続き、保健指導や保健便り等で、早く寝て体を休めるなど体調管理の大切さを教えていきます。



多くの児童が交通ルールを意識して行動しています。通学班での登下校については、何かトラブルがあれば、通学班を集め、指導や助言、注意喚起をしてきました。今後も、子ども達自身で安全を守る意識をもち、行動できるようにしていきます。学校では、交通事故防止に向け、全体指導だけでなく各学級で動画等を使った指導も行っています。ご家庭でもお子さまに交通ルールを遵守し、命を守る大切さについてお話しください。

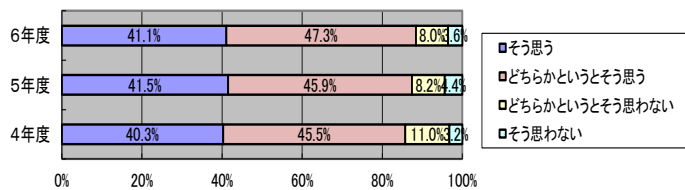
1 年間、PTA 学年委員の皆様、スクールガードの方々など地域の皆様にご協力いただき、感謝しております。

休日・下校後は安全に注意して遊んでいる。



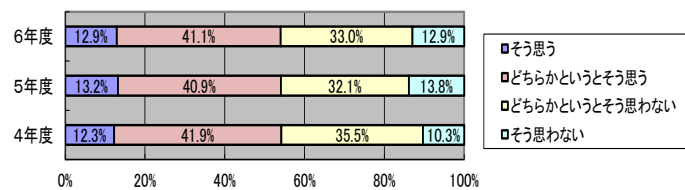
「休日・下校後は安全に注意して遊んでいるか」については、昨年度よりも少し評価が高くなり、休日や下校後に安全に注意して遊んでいる児童が多いことが分かります。学校でもその姿を見かけます。児童が、事件・事故に巻き込まれることのないように、下校後の過ごし方について引き続き、指導していきたいと思います。

学校が楽しいと言っている。



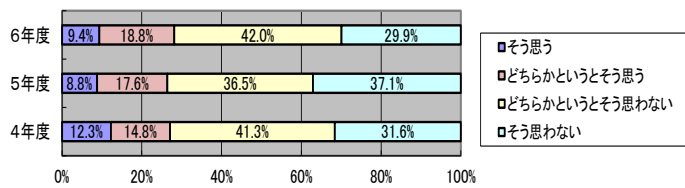
「学校が楽しいと言っている」児童がこの3年増えています。教師や友達と談笑し、子ども達のがのびのびと生活する様子がよく見られ、学校生活全般に活気を感じます。引き続き、「そう思う」という児童がもっと増えるように、児童一人一人に寄り添って教育活動を進めていきたいと考えております。また、ご家庭との情報交換を密に行っていきたいと思っております。

自主的に家庭学習に取り組んでいる。



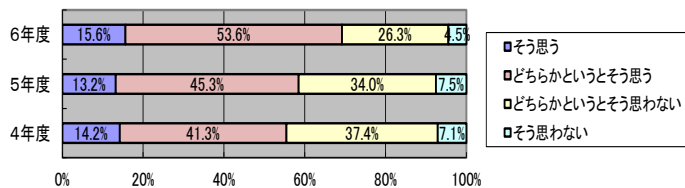
児童が自主的に家庭学習に取り組んでいると考えてみえるご家庭は今年度も6割を下回っております。学習習慣を身に付けることができるように、引き続き児童の興味・関心を探りながら、学習課題を工夫していきます。また、子ども達自身が家庭学習の効果と必要性を感じることができるような手立てを講じたいと思います。ご家庭でも、児童が自ら学習に取り組めるように声かけをお願いいたします。

進んで読書に親しんでいる。

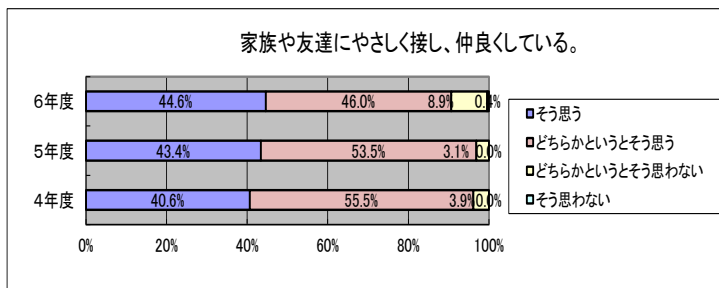


「進んで読書に親しんでいるか」については、依然割合は高くありません。引き続きボランティアの方々による「読み聞かせ」を続けるだけでなく、教師や図書委員会による「おすすめの本」紹介など、読書の楽しさを伝えていきます。また、各学級で読書の時間を確保したり、図書室に行く時間をつくったりするなど、本に親しむ環境づくりにさらに力を入れていきたいです。

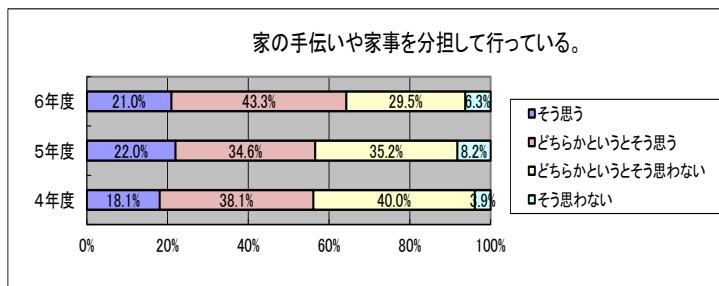
物事に対して粘り強く取り組んでいる。



「物事に対して粘り強く取り組んでいるか」については、昨年より割合が増加しました。引き続き、成就感や達成感を味わえる教育活動を充実させ、うまくいかないときには、自分で考え工夫してもう一度挑戦するなど、諦めずに粘り強く取り組む児童を増やしていきたいです。

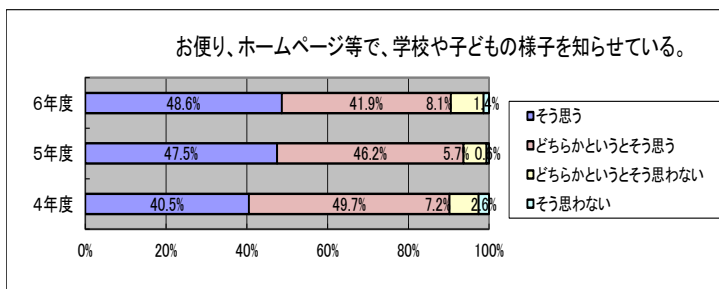


「家族や友達にやさしく接し、仲良くしているか」については、今年度は割合が少し減少しました。学年別の結果から中・低学年において「そう思わない・どちらかというと思わない」の回答が多く見られました。年齢が低い児童ほど感情が抑えられず行動してしまう傾向があります。学校では、児童の話を傾聴し気持ちに寄り添いながら、心のコントロールの方法や、人にやさしく接することについて話をしていきます。ご家庭でもお子さまの話を聞く時間をつくっていただき、ご助言いただけますと幸いです。

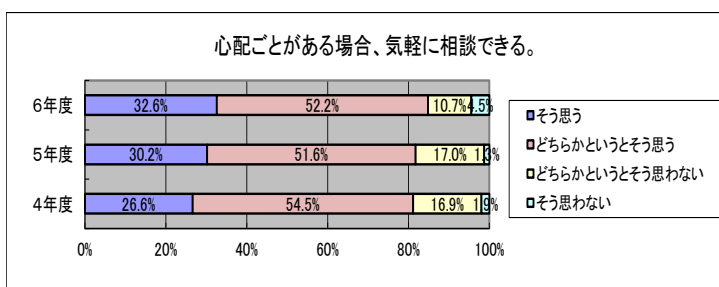


家の手伝いや家事を分担して行っている児童の割合は、昨年と比べて割合が増え、半数以上を占めています。学校でも、決められた係活動や当番活動だけでなく、進んで学級や学校のために、楽しみながら行動する児童の姿をよく見かけます。今後もお子様の成長に合わせた手伝い・家事分担を引き続き考えていただけたらと思います。

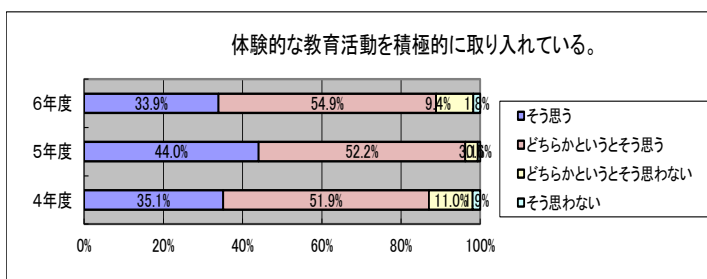
〈学校の取り組み〉



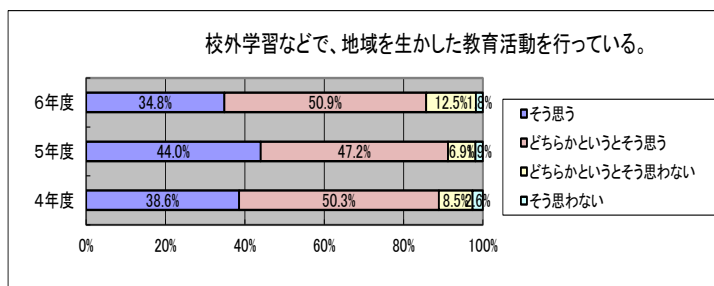
「学校や子どもの様子を知らせているか」について、この3年間9割を超えて「そう思う・どちらかというと思う」という回答をいただいております。今後も、各学年バランスよく、計画的に、分かりやすい内容で、学校でのお子様の様子をお知らせできるように工夫していきたいと考えています。



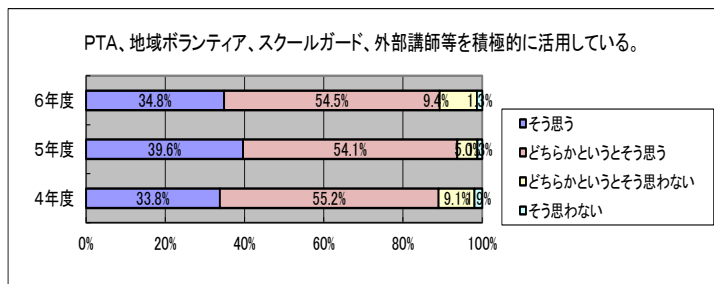
「心配ごとがある場合、気軽に相談できるか」について、今後にご家庭から「そう思う」と言っていただけるように、保護者の皆様のお話を傾聴して、児童のよりよい成長のために、どうしていくとよいか一緒に考える教育活動を行っていききたいと思います。相談は担任以外でも結構ですし、スクールカウンセラーと面談することもできます。スクールカウンセラーの来校日は学年便りでお知らせしています。



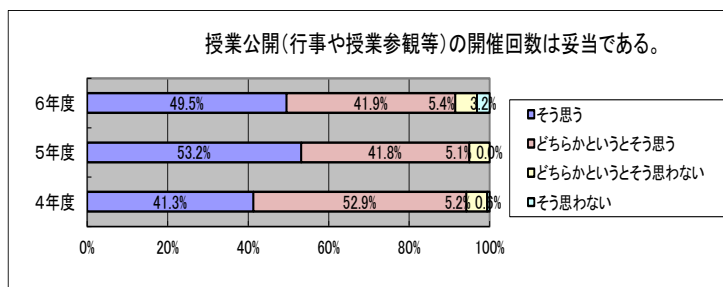
今年度は、昨年度に比べ団体・講師を招いた出前授業等が減ったため、評価が低くなりました。改めて体験的な教育活動の大切さを感じております。来年度は、学校・各学年行事を再検討し、できるだけ外部講師の話を聞いたり、一緒に活動したりする体験活動を取り入れ、子ども達が生き生きと取り組み、心に残る授業を実践していきたいです。



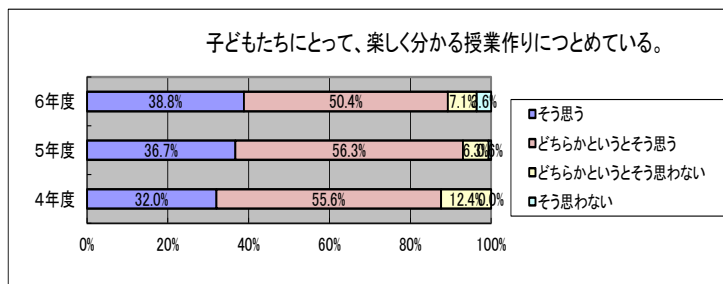
今年度は、市のバスを利用した校外学習が少し減りましたが、「町たんけん」や「警察署・消防署見学」、「浄水場・配水場見学」、「トヨタ産業記念館見学」等、社会科等に効果的な校外学習を進めてきました。来年度から、バスの利用がより難しくなるようです。学年バランスよく、計画的に地域の施設や産業について学ぶ活動を検討したいと考えています。



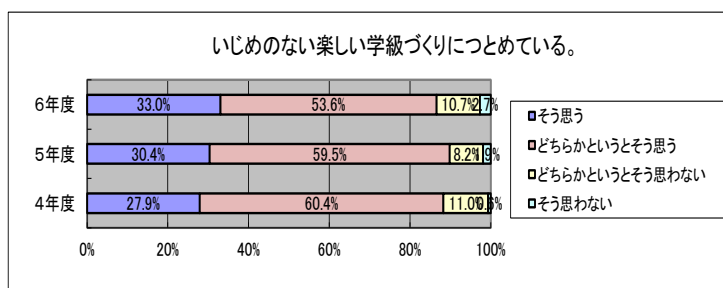
今年度も、PTAや地域の方には、大変ご協力いただきました。読み聞かせ、毎日の登下校の見守り、除草活動、花壇整備、親子陶芸教室、親子防災教室などに参加していただき、お手伝いもしていただき感謝しております。今後も、PTAや地域の方、外部講師の方のお力をお借りしながら、学校教育を進めていきたいと思ひます。



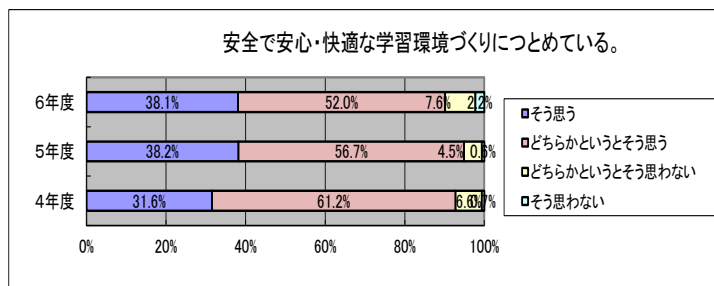
授業公開の開催回数は妥当と考えてみえる方が多いようです。来年度も今年度とほぼ同回数の行事や授業参観等を実施していきたいと考えています。授業参観の内容につきましては、ご意見もいただいておりますので、内容・場所等を吟味して計画していきます。



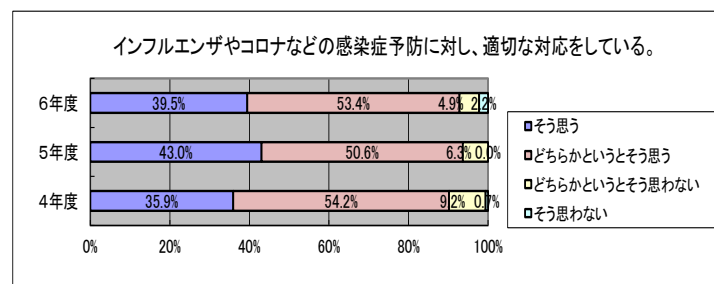
子ども達にとって楽しく分かる授業を進めていくことは、とても大事なことでと考えております。全ての児童にとって楽しく分かる授業となるよう、教員研修も計画し、日々研鑽を積んでいきたいと思ひます。また、対話を重視した協同的な学習を進めることで、自分で考え、その考えを友達と意見交換しながら深めていく学習をさせたいと思ひます。



「いじめのない楽しい学級づくりにつとめているか」については、「そう思う」の割合がもっと増えるように、日頃から教師が児童を温かく見守り、声をかけることで、児童が教師に話しやすく相談できる関係を築いていきたいと思ひます。また、児童への定期的なアンケートや相談活動を行い、いじめの芽に早く対応できるよう努力していきます。



「安全で安心・快適な学習環境づくりにつとめているか」については、児童にとっての安全面を最優先していきたいと考えています。校内の環境点検、校庭の遊具点検を毎月行うことで、危険箇所を早期発見し、できるだけ早く修理していきたいと思います。子ども達にも安全に行動する意識を高め、集団生活を送るよう指導しています。今後も関係機関に協力を求めながら、教職員と児童全員で、安心できる快適な学習環境づくりと環境美化につとめていきたいです。



「感染症予防に対し、適切な対応をしているか」については、「そう思う」が高い割合で維持できるようつとめます。今年度はインフルエンザが猛威をふるいました。引き続き手洗いと換気の大切さを重視して指導しています。今後も、子ども達への指導を続け、日々の感染対策と予防につとめていく所存です。

この他にも、お子様についての悩みから、授業、給食、登下校などについて、さまざまなご意見をいただきました。今年度は、年間行事計画をはじめ、下校時刻のお知らせ・配信に不備があり、大変ご迷惑とご心配をおかけしましたことを、改めてお詫び申し上げます。いただいたご意見を真摯に受け止め、改善につとめていく所存です。意見の中には学校だけでは対応できないものもありますが、今後の教育活動に生かしていきたいと思ひます。

今年度も、修学旅行・野外活動・社会見学・芸術鑑賞会だけでなく、出前授業や校外学習を行ってきました。出前授業・校外学習ともに、昨年度より縮小して実践しましたが、子ども達が、実際に対面で話を聞き、ものに触れて体験できるという授業を行うことの大切さを改めて感じております。来年度、学校・学年行事を計画する上で、時期・時間・内容・予算などを吟味し、効果的なものから取り入れられるよう検討していきたいと思ひます。

運動会や学習発表会など学校行事について、「子どもたちが頑張る姿にとて感動しました」「運動会の午前中開催がよかった。引き続き継続していただきたい」「子ども達がイキイキと学校生活を送っている姿を引き出してくれていて、見ていて楽しくなりました」などのご意見をいただきました。また、特に運動会・学習発表会においては、代休を伴う、半日の土曜日開催であるため、日程の設定や、内容についてご指摘とご意見をいただきました。来年度の参考にさせていただき、可能なことについては、改善していきたいと考えております。

今年度、私どものいたらないところが多々あったことと思ひますが、このように学校教育を進めることができましたのも、保護者の皆様が温かく見守ってくださったおかげだと思ひております。お子様の進級とともに、令和7年度が4月に始まります。このアンケートでいただいたご意見を参考にして、次年度に向けての準備を進めてまいります。今後も変わらぬご理解とご協力をいただけますようお願い申し上げます。